

平成 24 年度第 3 回建築学教育 FD/ICT 活用研究委員会議事概要

- I. 日時：平成 24 年度 8 月 29 日（水）10 時 00 分～13 時 20 分
- II. 場所：公益社会法人私立大学情報教育協会事務局・会議室
- III. 出席者：衣袋委員長、澤田委員、前田委員、関口アドバイザー、真下アドバイザー
（事務局）井端事務局長、森下主幹、野本職員

IV. 議事概要

学士力を設定した背景及び到達目標の解説について、各委員から寄せられた原案を基に、検討を行った。主要な修正点は以下の通りであり、修正案が配布された。

1. 「学士力を設定した背景」について、簡潔な形で背景を明示するものとした。
 - ・ 到達目標と重なる表現を修正した。
 - ・ 「建築学とは何を使命としているか」に関して文言を修正して明示した。
 - ・ 「建築学教育は、何を目指しているか」に関して文言を修正して明示した。
 - ・ 学士力の設定において、その背景に関して文言を修正して記載した。
 - ・ 学士力に必要とされる能力は、どのようなものであるべきかを修正して記載した。
 - ・ 末尾に、到達目標の第一から第四の項目を簡潔な形で記載した。
2. 「到達目標の解説」について、なぜそのような能力を身につけねばならないかを「ここでは、・・・しなければならない」の形に検討した。
 - ・ 到達目標 1 に関して、全体像を把握させるための内容を記載し、「歴史的な観点を含めて」を強調し、「どのように説明すべか」に関して文言を修正して明示した。
 - ・ 到達目標 2 に関して、「専門知識をどのように理解させ、修得させるか、さらにどのような能力に結び付けさせていくか」に関して文言を修正して明示した。
 - ・ 到達目標 3 に関して、「法令の根拠や技術者倫理」を強調し、「考察すべき計画・マネジメントの内容」に関して文言を修正して明示した。
 - ・ 到達目標 4 に関して、「協働設計の在り方」を強調し、そのために「どのような能力を身に付けるべきか」に関して文言を修正して明示した。
 - ・ 学士力の到達目標 4 の測定方法について、制作された図面・3D デジタルモデル・模型などの成果物と修正する。

V. 次回の予定

- ① BIM に関しての用語解説を加える。
 - ② 授業の仕組みに関して、BIM を入れた関係図を作成する。
 - ③ チームでの協働作業の関係図を、ICT を加えて作成する。
- ・ 日時：平成 24 年 9 月 28 日(金)10 時～12 時